令和4年度(令和3年度実施事業分)主要事業評価シート					No.	2-1
PDCA	主要事業名	人事管理事務	部課名	企画部人事課	担当	関
					内線	223

P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 5 - 3 - 1 単位施策： 行政運営					
	全体事業期間： 令和 3年度 ~ 3年度 全体事業費等： 1,722 千円					
	会計 一般会計 歳出科目： 02.01.01.10.01					
	3か年実施計画（当該年度事業費等）： - 千円					
	事業概要等	事業概要： 社会情勢の変化に伴う市民ニーズに対して、的確かつ柔軟に対応でき、わかりやすい組織づくりに努める。また、能力と実績が適正に評価され、職務に意欲的に取り組むことができる人事制度の確立に努めるとともに、心身ともに健康で個々の能力が十分に発揮できる環境整備を進める。				
		事業目的： 採用・昇任・昇給・異動等、適正に人事管理を行うことにより、市行政の円滑な運営を図る。				
		事業内容： 職員採用試験及び昇任試験の実施、特別職報酬等審議会の開催				
		問題点・ 景気後退のなか、民間企業の採用縮小が見込まれるが、国・県の採用は堅調課題等： に推移していることから、採用試験倍率は目標値を下回っている。				
	予算額	主要事業とする理由				
	1,722 千円	行政運営をするうえで、適正な人事管理が必要なため。				
財源内訳	得られる成果					
市費	能力や実績に基づく適材適所の人員配置を含めた人事管理を行い、行政運営能力が高まる。					
1,722 千円	目標値や目指すべき状態					
国費	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位		
0 千円	採用試験倍率	実績値 12.3 目標値 15.0	21.3 16.0	- 16.0	倍 倍	
県費	実績値					
0 千円	目標値					
その他	実績値					
0 千円	目標値					

目標項目（予算計上時に作成）
予算見積書で活用

D 値得られた成果と実績	決算額	得られた成果			
	1,626 千円	実績値のとおり目標を上回り、採用試験申込者数も横ばいを維持できたことから人材確保につながった。			
		成果指標		令和3年度	単位
	採用試験倍率	実績値 目標値	16.8 16.0	倍 倍	
C 課題の整理	事業の評価・課題	B 採用活動は、大学等でのオンライン説明会への参加や市独自の対面による職員採用説明会を実施した。またSNSでの情報発信、転職サイトを活用した広報活動等に取り組んだ結果、採用試験倍率は目標値を上回ることができた。各種任用においては、能力や実績に基づく適材適所の人員配置を行った。			
A 課題の解決方向性に向けた	今後の事業の方向性	改善推進 コロナ禍での求人倍率の減少には底を打った様子であるが民間企業及び国・県の採用動向を見据え、SNSの情報発信・オンライン説明会等のコロナ禍に対応した手法を取り入れ、優秀な人材の確保を目指す。			
	観点別評価	必要性	有効性	効率性	
		①市の関与の妥当性 妥当	④上位施策への貢献 大きい	⑦コスト削減余地	ない
		②市民ニーズ 高い	⑤成果向上の余地 ある		
		③休廃止の影響 大きい	⑥類似事業の有無 ない	⑧受益者負担適正化余地	ない

評価項目（決算時に作成）
主要施策の成果報告書で活用